

小学生と地域住民のふれあいイベント

「おいごコスモス街道」が開催

11月1日、借宿生子地区農村保全協議会が保全管理する畑地帯のコスモス街道で、生子菅小学校の全校児童や地域の皆さんが参加し、「地域のふれあいイベント」が開催されました。

このイベントは、借宿生子地区農村保全協議会と生子菅分館の連携による開催。また、今年度スタートした「コミュニティ・スクール」の地域学校協働活動

の一環として行われました。コスモスの観賞と摘み取りだけでなく、猿島ばやしの演奏やシャボン玉パフォーマンスも行われ、子どもたちは笑顔で楽しみました。イベントの最後には、子どもたちから登下校中の安全確保を行う「見守り隊」の皆さん等にコスモスの花束の贈呈が行われるなど、地域の交流がさらに深まりました。



「医療・介護職向け専門研修会」を開催

10月8日、市役所1階多目的ホールとWEBのハイブリット形式で、「医療・介護職向け専門研修会」が開催されました。坂東市在宅医療・介護連携推進協議会と坂東市社会福祉協議会の共催で、市内の医療機関や介護施設等の職員78人が参加しました。

研修会では、ホスピタル坂東の精神科医師である久永明人氏から認知症の初期集中支援や新薬のレカネマブ等について、筑波大学附属病院認知症疾患医療センターの精神保健福祉士である江湖山さおり氏から医療機関との連携について講話が行われました。参加者からは「明日から業務に役立てられる情報を学ぶことができ、わかりやすく大変参考になった」等の意見が聞かれました。



生子菅分館
分館長

青木亨さん



生子菅小学校
6年生

宇土イザケ隆一さん



コスモスの花言葉は「調和」。子どもたちや地域のため、今後も各団体や地域住民と協力していきたいです。

みんなでコスモス街道に来て、実際に猿島ばやしの演奏を聞いて、シャボン玉体験ができてとても良かったです。

▼警察官を名乗る者であっても、お金の話がでたら、一旦電話を切り、**最寄りの警察に相談**しましょう